

1 制服の意義

制服を着用することは、仲間意識や所属意識を育み、互いを尊重する態度を養う大切な役割を果たします。また、制服は、生徒が充実した学校生活を送るために、伝統や誇りを受け継ぎながら、気持ちを切りかえて学校の一員としての自覚や責任感を育む存在でもあります。小学校課程の児童にとっては、「いつか制服を着てみたい」という憧れの気持ちが進級へのモチベーションにもつながります。

2 方向性

子どもの発達に合わせた学年の区切り「4-3-2制」を大切にします。着る服が変わることでステップアップを実感できるよう工夫を考えています。成長や経済的負担への配慮も必要です。そこで、既製品の活用も視野に入れ、子どもが自分らしく過ごせて、保護者の負担を抑えた制服の指定について検討を進めています。



*制服の多様性は、「好き勝手にできる自由」ではなく「選べるルールの中で自分らしくあること」と捉えます。

3 現在の制服

朝日中学校の制服は、男子は詰め襟、女子はセーラー服で46年間継続。

【参考】朝日中学校制服価格 *おおよその価格であり、サイズによって異なります。

男子制服	学生服上衣	25,000
	スラックス	9,000

女子制服	セーラー服	15,000
	スカート	13,000

4 具体的な服装

<1～4年生>

学びの場にあう服装(これまでと同様)

- ・ 成長のスピードへの対応のしやすさ
- ・ 汚れ・傷みへの対応のしやすさ
- ・ 動きやすさ 等を考慮

<5～9年生>

指定制服

- ・ すべての服装を細かく統一するのではなく、一定のルールの範囲内で児童生徒が選べる制服のスタイル

<上衣>

- ・ シャツを基本とし、セーターやカーディガンを重ね着できるスタイル
- ・ 8・9年生はブレザーを追加

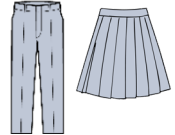
<下衣>

- ・ 指定したズボンやスカートを着用
(色や形状などの条件を満たすもの)
- ・ メーカーがすすめるズボンやスカート等のほか、既製品も認める

<その他>

- ・ 旧制服のスラックスやスカートも着用可能
(リユースを推奨)
- ・ 旧制服について移行期間を検討

5 制服のイメージ（色やデザインの詳細はこれから検討します）

上衣	 シャツ  スクールセーター  カーディガン  ブレザー (8・9年生のみ)  ★夏は Polo シャツ
下衣	 制服メーカー推奨品や 朝日中制服のおさがり  既製品(量販店)

【よくある質問】

	質問	方針概要
1	学年の途中で学校が新しくなる場合、その時使っている制服や学用品は買い替えなければなりませんか。	開校に合わせて必ず買い替える必要はありません。すでにあるものは続けて使用し、新しく変わるものについては、買い替えのタイミングがあれば新しいものを購入することになります。すべての学用品に関わる移行期間についても検討中です。
2	兄妹の制服(今の朝日中の制服)があるので、それを着てもいいですか。	移行期間について検討中です。新しい制服はスタイルを指定し、既製品(市販品)の着用を認める考えです。特に下衣は、現在の朝日中のスラックスやスカートの着用も可能にする考えで検討しています。
3	新しい制服を着たいので学年の途中(年度の途中)で買い替えてもいいですか。	学年の途中で購入することも可能です。
4	早めにランドセルを買う家庭もあると思いますが、買った後に使用できないということが起きないようにお願いしたい。	入学時に必要なもの(ランドセルやシューズ等)の方針は早めに決定し、随時お知らせしていきます。基本的に、すでに準備しているものや譲り受け等で使用を続けられるものは、そのまま使っていただく方向で検討中です。
5	運動着やカバン、シューズなど、他のものはどのように決まりますか。	制服のほかに身に着ける学用品等は専門部会で検討し、ある程度検討が進んだ段階で皆さまにお知らせする予定です。